

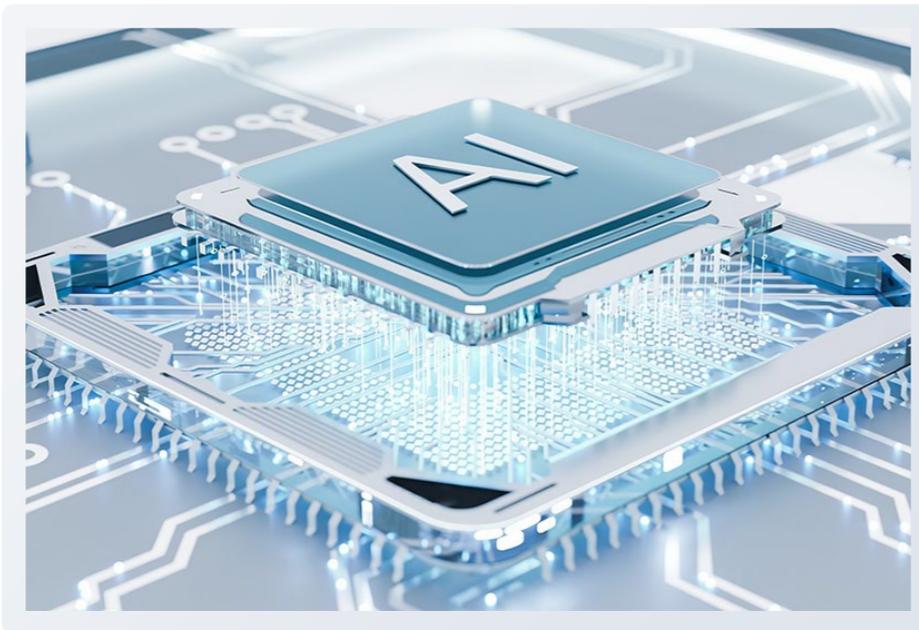
# 第78回 定時株主総会

2025年6月26日



# 事業の概況

## データセンター向けAI半導体



堅調に推移 

## 産業機器分野



在庫調整の局面が続く 

# 売上高

(単位：百万円)



# 営業利益



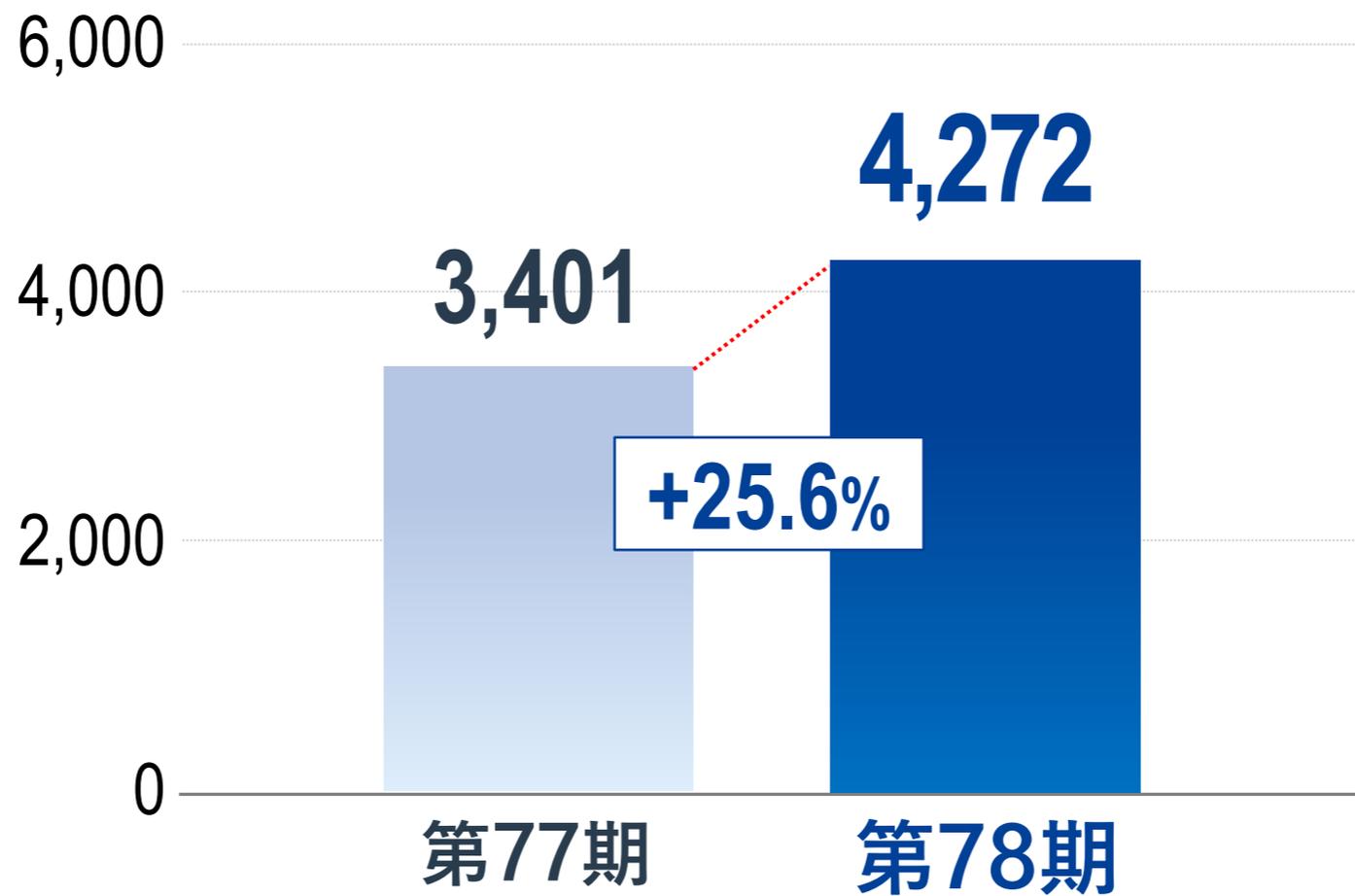
# 經常利益

(単位：百万円)



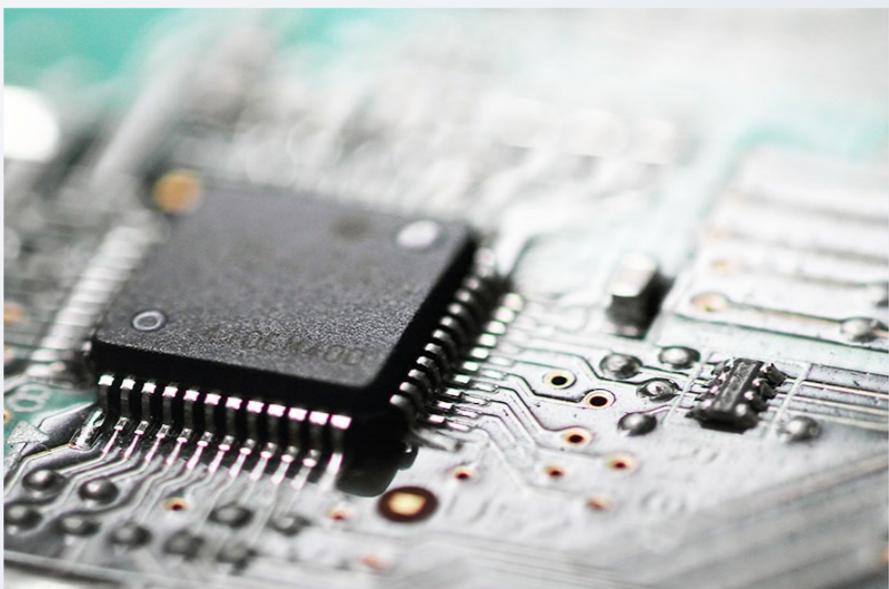
# 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



# セグメント別の業績

## 半導体市場



在庫調整の局面が続く →

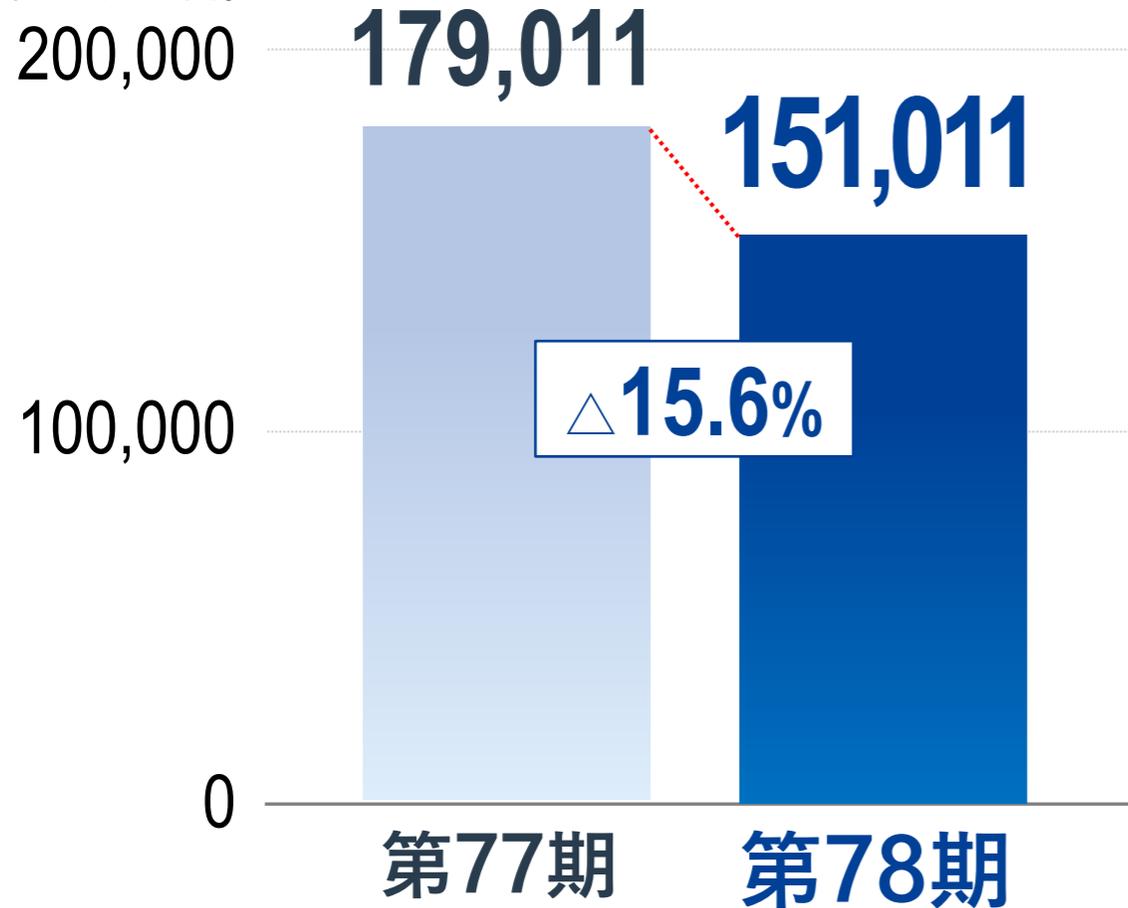
## 自動車向け/PC周辺機器向け



需要が減少 ↘

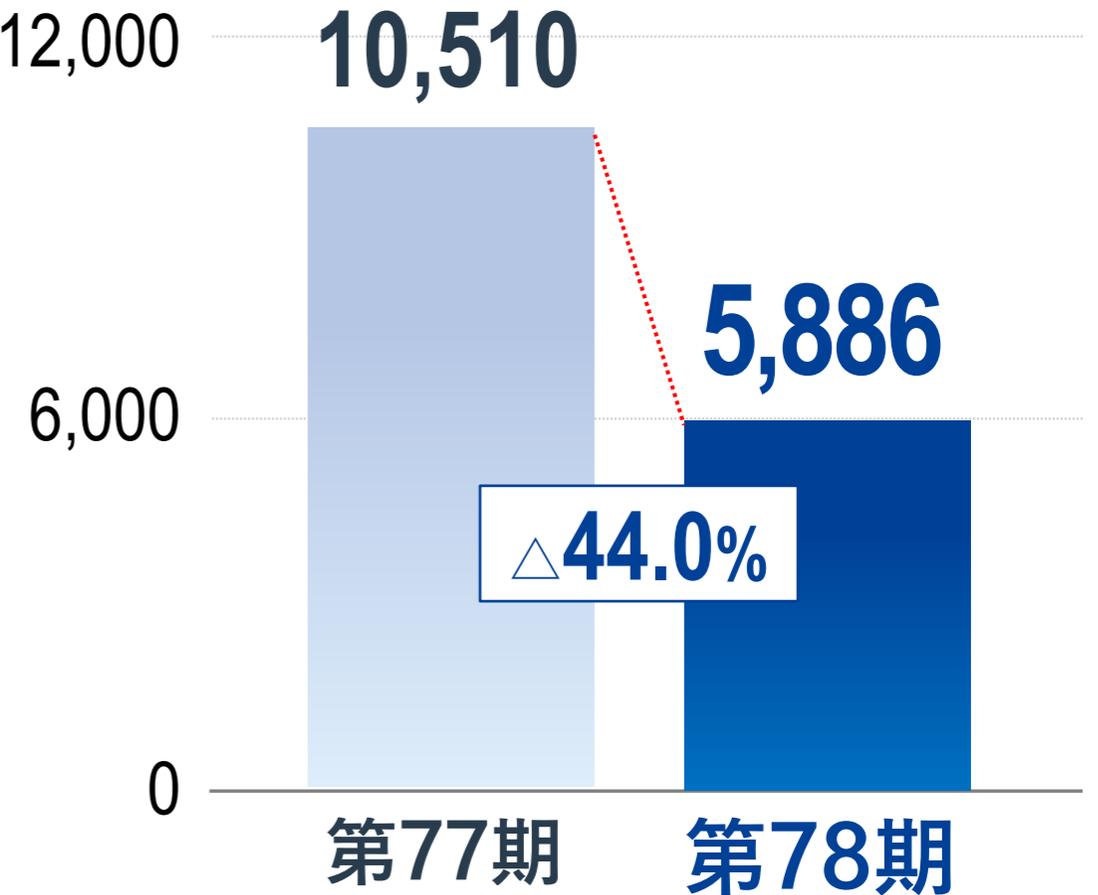
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)



## 航空宇宙分野



需要が伸長 

## レーザー機器分野

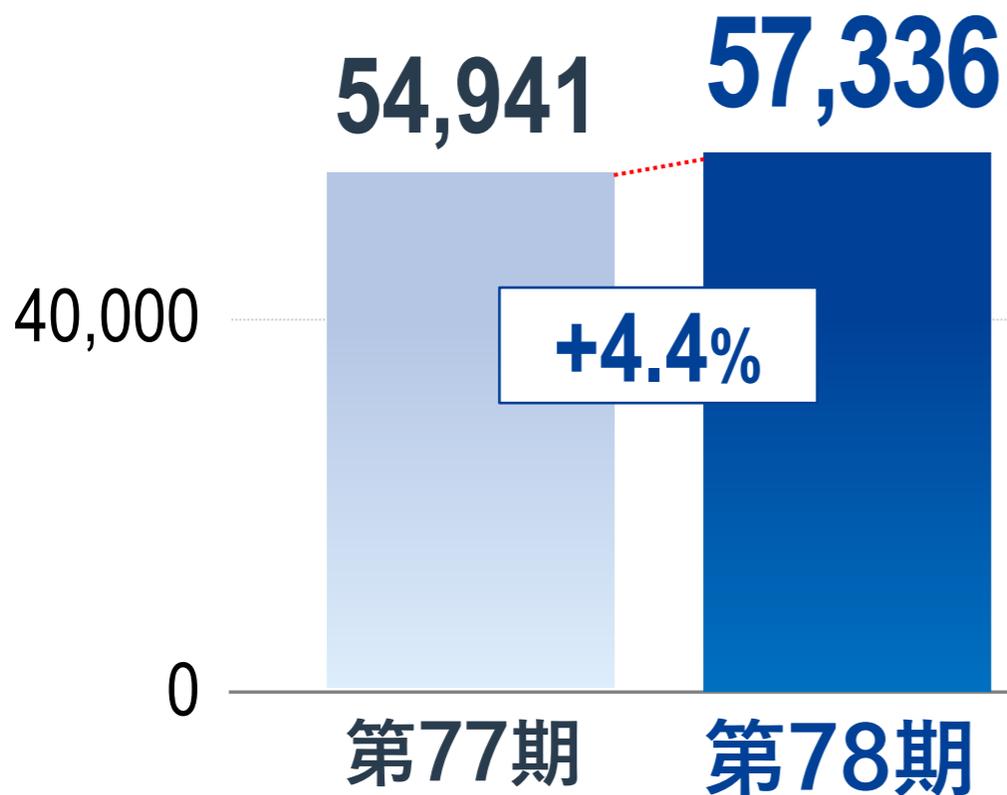


需要が回復 

## 売上高

(単位：百万円)

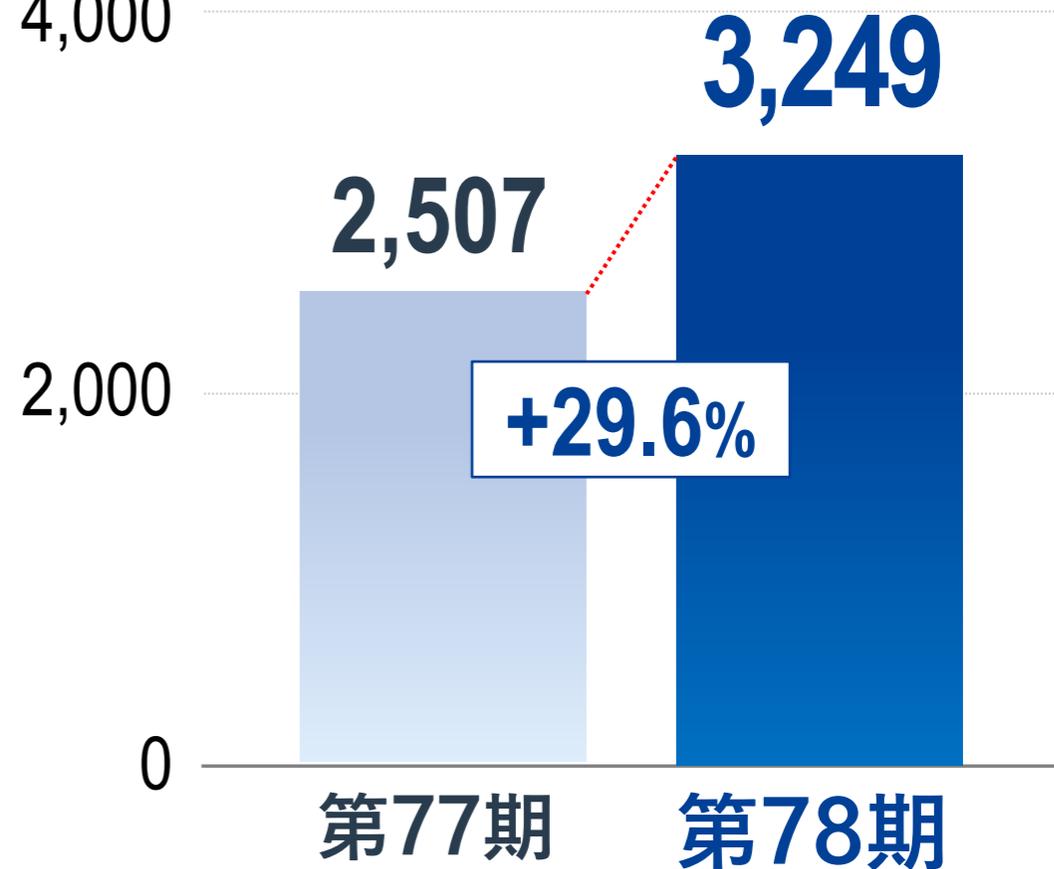
80,000



## 営業利益

(単位：百万円)

4,000



## ICTソリューション分野

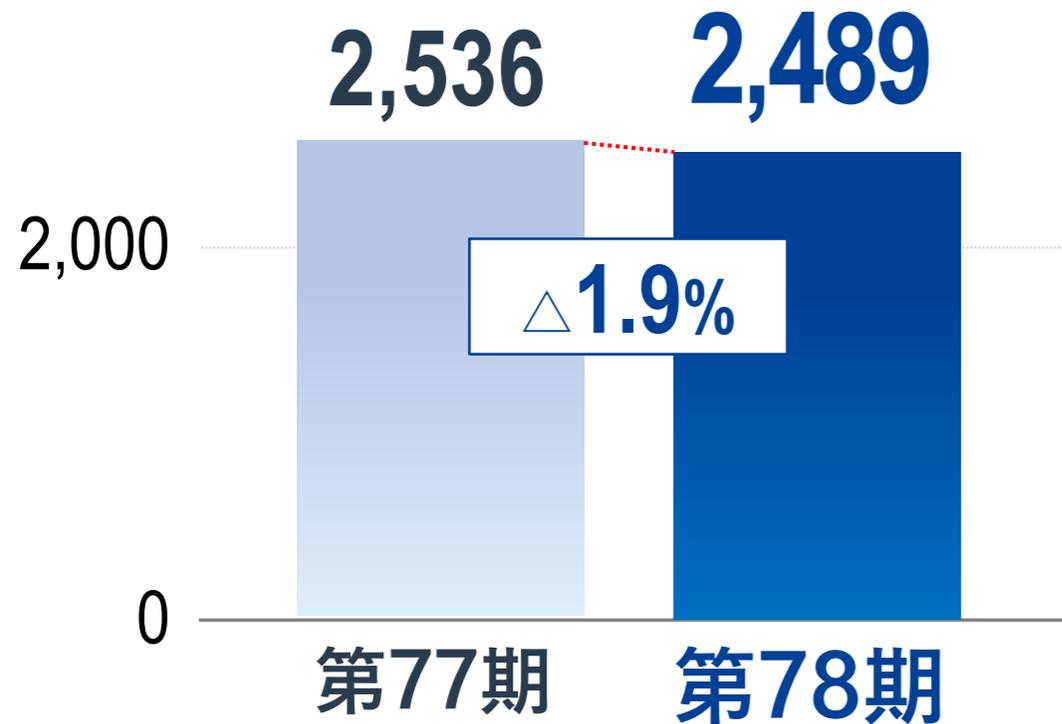


ネットワークシミュレーションツールの  
需要減 

## 売上高

(単位：百万円)

4,000



## 営業利益

(単位：百万円)

200



# 連結計算書類

# 資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	162,616	130,199	△ 32,417
固定資産	11,504	14,566	+3,062
資産合計	174,120	144,765	△ 29,354

# 負債の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	116,669	79,222	△ 32,417
固定負債	1,018	5,044	+3,062
負債合計	117,687	84,266	△ 33,421

# 純資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	46,534	49,459	+2,925
純資産合計	56,433	60,499	+4,066
負債純資産合計	174,120	144,765	△ 29,354

# 単体計算書類

## 資産の部

## 負債の部

## 純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	128,865	99,731	△ 29,134
固定資産	7,722	9,386	+1,664
資産合計	136,587	109,117	△ 27,469

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	99,836	65,016	△ 34,820
固定負債	143	4,165	+4,022
負債合計	99,979	69,182	△ 30,797

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

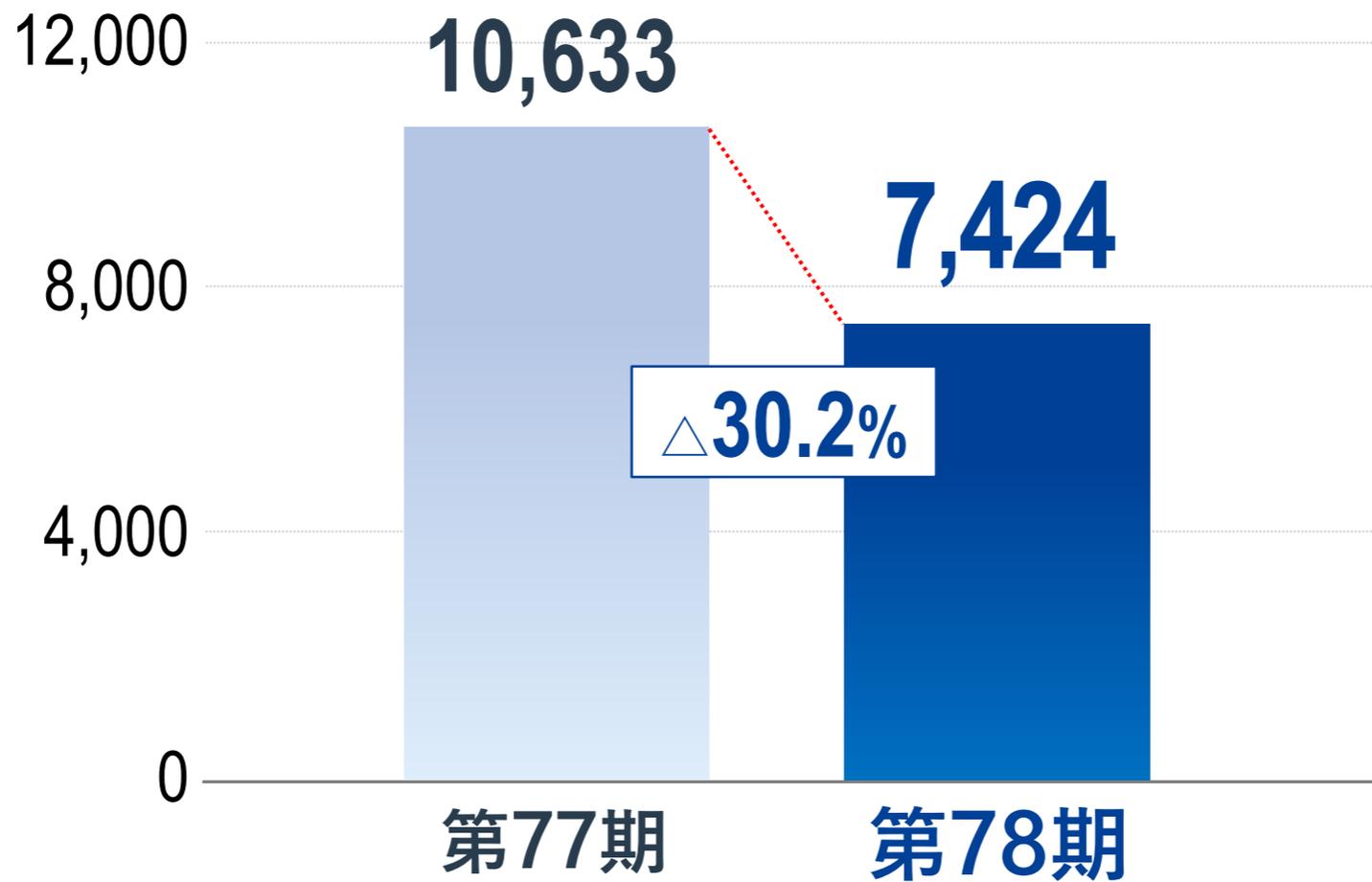
	前期	当期	前期比
株主資本合計	35,409	38,702	+3,293
純資産合計	36,607	39,935	+3,327
負債純資産合計	136,587	109,117	△ 27,469

(単位：百万円)



# 営業利益

(単位：百万円)



# 經常利益

(単位：百万円)



# 当期純利益

(単位：百万円)



# 対処すべき課題

## 在庫調整

時間を要することが予想される

## 地政学リスク

サプライチェーンの再編  
通商政策の動向を注視

車載・産業用エレクトロニクス技術の進展

省エネルギー化などのサステナビリティ対応

中長期的

半導体・  
電子部品市場の  
安定的な成長が  
期待される

# 当社の取り組み

2025年度-2027年度 中期経営計画

## 丸文 Nextage 2027

独自の価値を提供する  
オンリーワンの  
エレクトロニクス商社として、  
さらなる成長を図る

「レスポンシブル・ビジネス」  
を通じて、  
社会価値と経済価値を創出し、  
社会の発展にも貢献

## ① レスポンシブル・ビジネスの追求

「レスポンシブル・ビジネス」の視点

## ② 新規事業における収益化実現

## ③ 既存事業における基盤拡充

## ④ グループ・シナジーの強化

「事業戦略」の視点

## ⑤ 価値創造モデル推進のための戦略管理高度化

## ⑥ 人的資本戦略の展開

「基盤戦略」の視点

## 「レスポンスブル・ビジネス」の視点に係わる戦略テーマ

- 独自のビジネスモデルとバリューサイクルの循環を通じて、経済的価値のみならず社会的価値を創出
- 経営資源と経営基盤のさらなる充実を目指しつつも、環境・社会の課題解決にも貢献

### 関連テーマ



地球環境の持続可能性の回復と  
保全への寄与



安全で豊かな  
サステナブル社会の実現



最先端技術とソリューション開発を  
通じた社会課題の解決



ステークホルダー・エンゲージメントの  
継続的向上

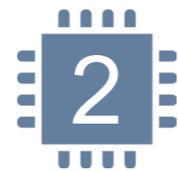
# 当社の取り組み

「事業戦略」の視点に係わる戦略テーマ

デバイス事業の事業戦略 基盤強化事業



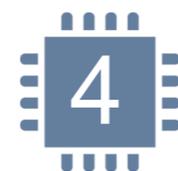
1 成長分野への選択・集中



2 商流の拡大・維持、  
再構築支援



3 新技術・商材の開拓、  
受動部品の拡販



4 グループシナジーの発揮



5 マスマーケットにおける販売チャネルの拡大

# 当社の取り組み

「事業戦略」の視点に係わる戦略テーマ

システム事業の事業戦略 成長牽引事業

 新規事業の開発  
新規商材の開拓

 既存事業の領域・規模拡大

 国家推進施策の関連ビジネス  
取り込み

 グループ経営強化  
事業基盤拡充

 海外オペレーションの確立

# 当社の取り組み

「事業戦略」の視点に係わる戦略テーマ

アントレプレナ事業の事業戦略 価値創造事業



新規事業の開発



提供価値の独自性発揮



AI関連商材の開拓・拡販



戦略的な協業機会の追求

# 当社の取り組み

## 「基盤戦略」の視点に係わる戦略テーマ

- パーパスと融合する人的資本戦略の高度化
- 盤石なグループガバナンスの構築と運営
- 効果的かつ安定的なITシステム及びインフラの開発・運営

事業創出や事業経営を支える

## 人的資本戦略

持続的な企業価値向上を実現していくうえで、非常に重要な戦略の柱

# 当社の取り組み

これらの取り組みを着実に実行することにより、  
中期経営計画最終年度となる2027年度に、  
連結経常利益80億円以上、連結ROE9.0%以上を財務目標に掲げ、  
収益性と株主資本効率の向上に取り組んでまいります。





Marubun

Since 1844